

58 0午前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和5年2月19日 9時50分～12時30分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④	⑤
			↓		
101	●	②	③	④	⑤

答案用紙②の場合、

101	101
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	⑤

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	①	②	③	④	⑤
			↓		
102	①	②	●	④	●

答案用紙②の場合、

102	102
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	●

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。

2. 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3 5

と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことにならないので注意すること。

(2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

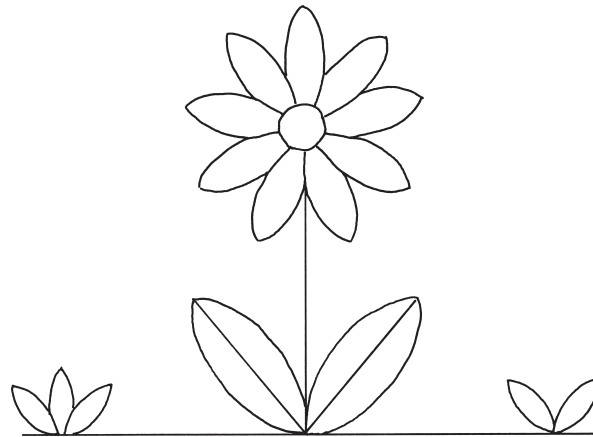
イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

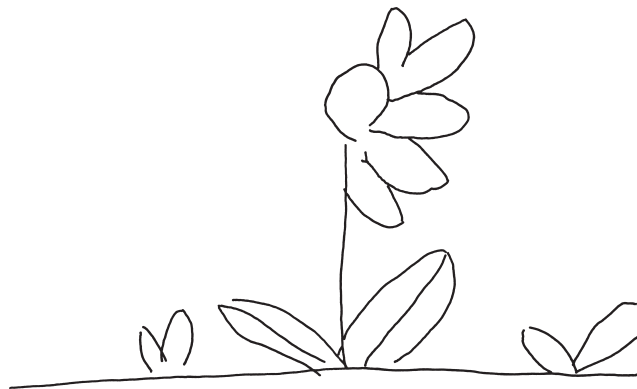
◎ 指示があるまで開かないこと。

1 60歳の女性。右中大脳動脈閉塞による脳梗塞。左片麻痺や感覚障害は重度で、車椅子座位では頸部右回旋がみられる。また、食事時にはしばしば左側の見落としがみられる。机上での模写検査の結果を図に示す。

結果の解釈として最も適切なのはどれか。



見本



模写結果

1. 記憶障害が疑われる。
2. 左方探索がみられる。
3. 理解力の低下がみられる。
4. 選択的注意は保たれている。
5. 重度の左半側空間無視である。

2 80歳の女性。右変形性股関節症に対し人工股関節置換術(後方アプローチ)が施行された。現在、術後2週が経過し、患肢全荷重が許可されている。

この患者に対するADL指導として最も適切なのはどれか。

1. 割り座で靴下をはく。
2. 椅子座位で床の物を拾う。
3. 床の上で体育座りをする。
4. 椅子座位で右下肢を上にして足を組む。
5. 階段を降りるときは右足を先に下ろす。

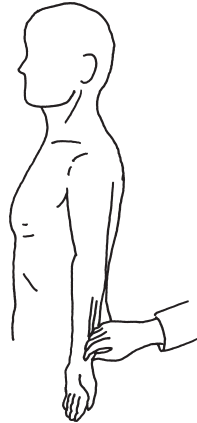
3 30歳の男性。右利き。交通事故による右前頭葉背外側部の頭部外傷で大学病院に入院。全身状態が安定したため、回復期リハビリテーション病院に転院となった。転院後もリハビリテーション治療が継続され、現在5か月が経過した。運動障害や感覚障害を認めず、歩行は自立している。しかし、日中はボーッと過ごし、促されないと行動に移せない。会話は成立するが、自発性に乏しい。

この患者の高次脳機能評価として最も適切なのはどれか。

1. CBS
2. BADS
3. SLTA
4. SPTA
5. VPTA

4 胸郭出口症候群の検査法における手技とテスト名の組合せで正しいのはどれか。

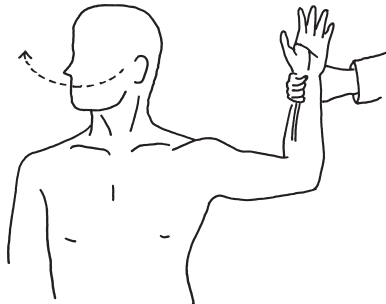
①



②



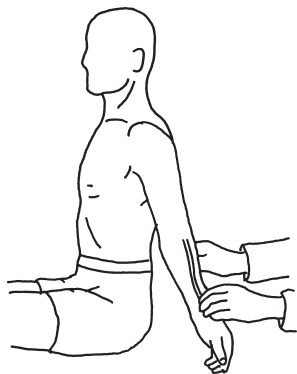
③



④



⑤



← : 検査者が抵抗を加える方向

←---- : 対象者の運動方向

1. ① ————— Morley テスト
2. ② ————— Attention テスト
3. ③ ————— Allen テスト
4. ④ ————— Adson テスト
5. ⑤ ————— Wright テスト

5 42歳の女性。最近、手の震え、歩行時のふらつきがひどくなり、神経内科を受診した。精査の結果、脊髄小脳変性症と診断された。頭部MRI(別冊No. 1)を別に示す。

頭部MRIの画像で正しいのはどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤



6 簡易上肢機能検査(STEF)の検査法(別冊No. 2)を別に示す。

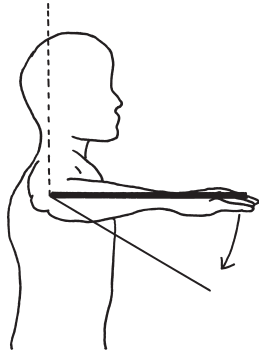
移動方向および設定で正しいのはどれか。

ただし、検査は右手で行うこととする。

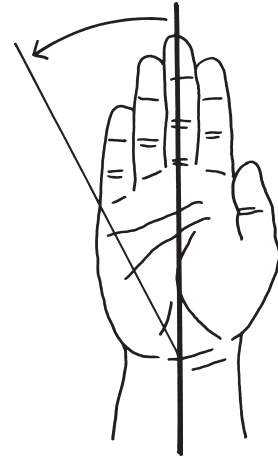
1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤



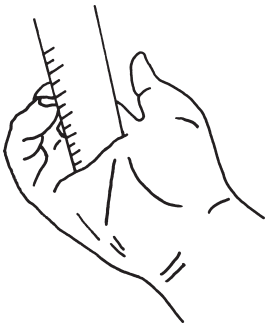
7 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)で正しいのはどれか。2つ選べ。



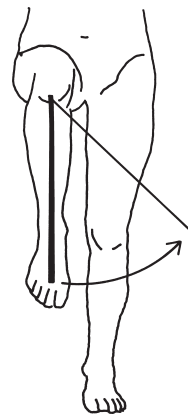
1. 肩内旋



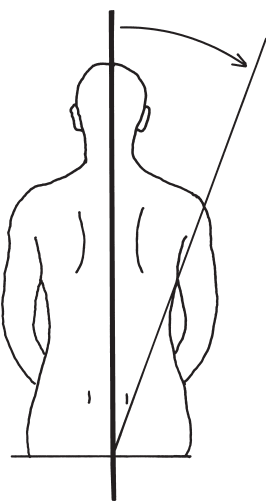
2. 手尺屈



3. 小指屈曲



4. 股内旋



5. 胸腰部右側屈

— : 基本軸
— : 移動軸

8 33歳の男性。交通事故で完全頸髄損傷(C7 頸髄節まで機能残存)を受傷した。受傷後2か月が経過し、全身状態は良好でADLの拡大が図られている。排泄については核上型神経因性膀胱と診断され、自排尿が困難である。

この患者の排尿管理として適切なのはどれか。

1. 圧迫排尿
2. 骨盤底筋訓練
3. 自己導尿
4. 尿道カテーテル留置
5. 膀胱瘻の造設

9 70歳の男性。診断名はCOPD。mMRC息切れスケールはグレード4、画像所見では肺の過膨張が指摘されている。在宅酸素療法が導入されていたが、感冒を契機に入院し、入院1週後に作業療法が開始となった。酸素安静時1L/分、労作時2L/分で、開始時(安静時)のバイタルサインは心拍数86/分、呼吸数22/分、SpO₂94%、修正Borg Scale 2であった。

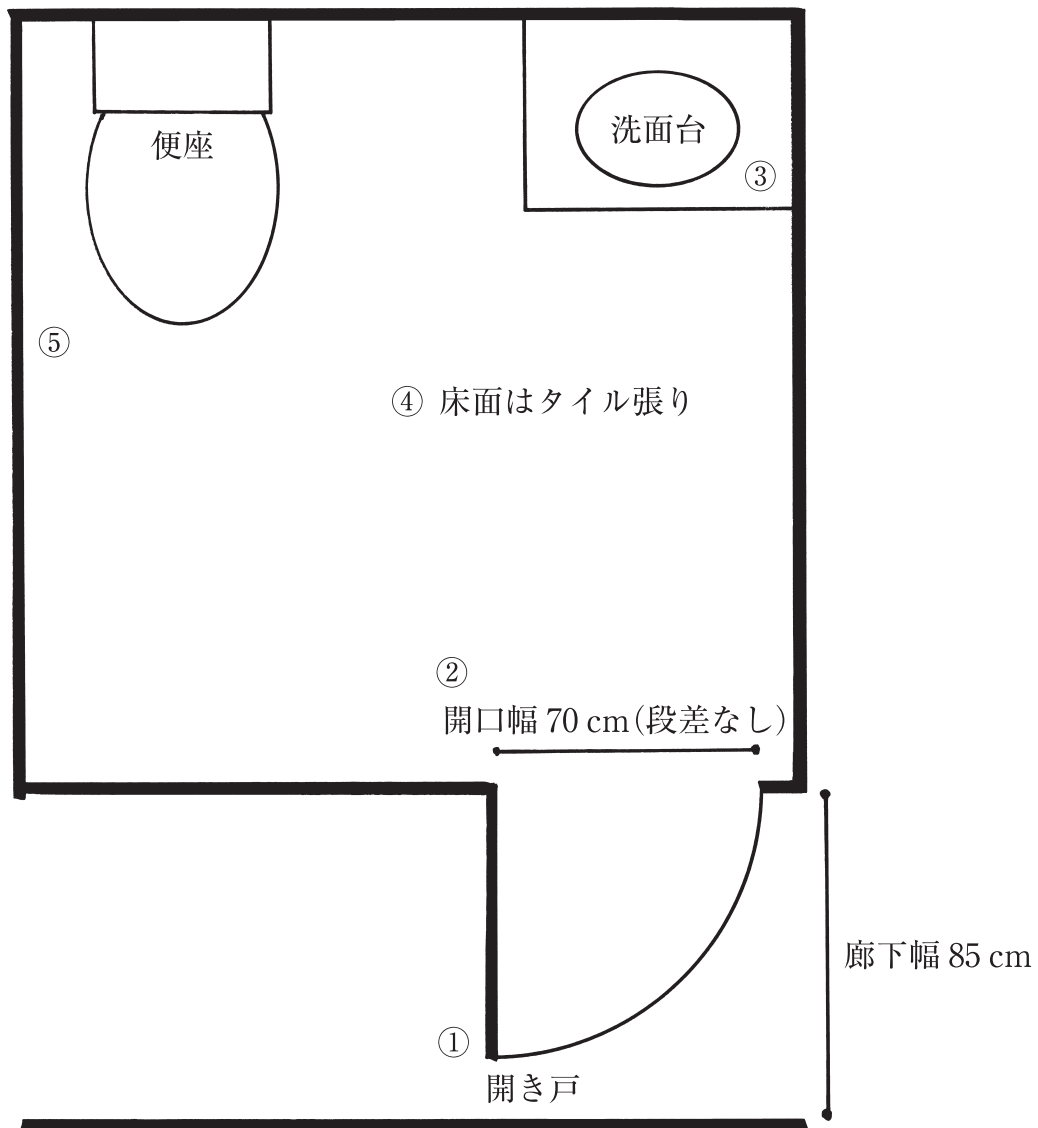
作業療法で最も適切なのはどれか。

1. 食事は一度に多めに摂取するように指導する。
2. IADL指導はパンフレットのみで行う。
3. 心拍数が110/分になったら中止する。
4. ADL訓練はSpO₂85%以上で行う。
5. 洗体動作は呼気に合わせて行う。

10 30歳の男性。脊髄損傷(第5胸髄節まで機能残存)。受傷から5か月が経過、セルフケアは自立し、退院に向けて住宅改修を検討している。排尿は自己導尿、排便は座薬を使用し便器上で排泄。自宅のトイレの改修前の見取り図を示す。

必要な住宅改修で適切でないのはどれか。

ただし、車椅子は全幅58cm、全長80cmとする。

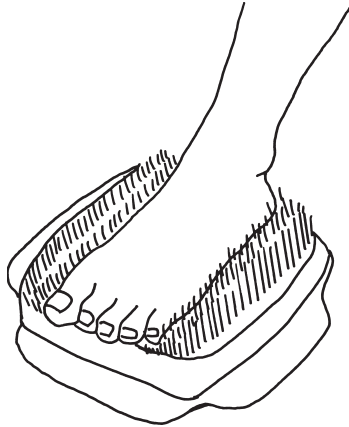


1. ①引き戸に変更する。
2. ②開口幅を 85 cm に変更する。
3. ③洗面台に下部空間をつくる。
4. ④床をフローリングに変更する。
5. ⑤縦手すりを設置する。

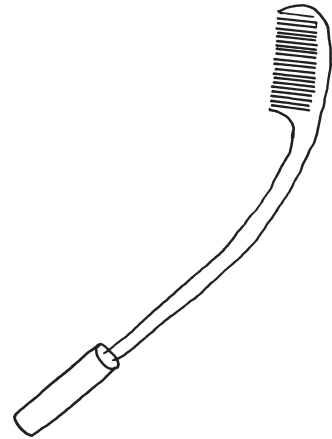
11 48歳の男性。脳梗塞後の右片麻痺。左利き。発症から5か月経過。Brunnstrom法ステージは上肢、下肢ともにⅢ。関節可動域制限は認めず、座位バランスは良好である。短下肢装具とT字杖で歩行は自立している。

この患者に対する自助具で最も適切なのはどれか。

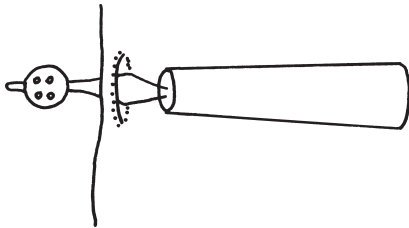
1



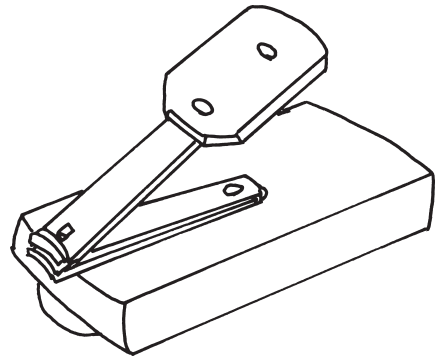
2



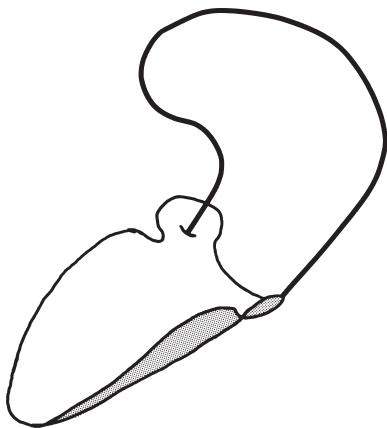
3



4



5



12 痙直型四肢麻痺の脳性麻痺児の抱き方で適切なのはどれか。2つ選べ。



1



2



3



4



5

13 65歳の男性。3年前から右手に振戦がみられるようになり、体の動きが固く、すくみ足がみられ、表情も乏しくなっていた。日常生活の支障に対して作業療法が処方されたが、本人は何かと理由をつけてなかなか参加せず、無為に過ごす様子が目立ってきた。

この患者の治療方針を検討する際に、評価すべき精神医学的な合併症として最も重要なのはどれか。

1. うつ病
2. 解離性障害
3. 強迫性障害
4. 身体表現性障害
5. 統合失調症

14 58歳の男性。不動産関係の会社勤務。半年前に新プロジェクトを担当してから、下肢のしびれと疼痛を訴えるようになった。整形外科や神経内科を受診したが、身体的な疾患は認めなかった。次第に食思低下や不眠を自覚したため、精神科を受診して入院となり、作業療法が導入された。開始当初に、「足のしびれや疼痛があるので整形外科を受診できるように担当医に伝えて欲しい」と作業療法士に訴えた。

このときの作業療法士の対応として最も適切なのはどれか。

1. 訴えについては傾聴するに留める。
2. 整形外科を受診できるよう担当医に掛け合うと約束する。
3. しびれや疼痛は精神的な問題であることを繰り返し説明する。
4. 会社で担当した新プロジェクトをどのように感じていたか尋ねる。
5. 作業療法に参加をすると下肢の痛みやしびれが軽減すると伝える。

15 19歳の女性。大学生。1か月前から通学途中の電車の中で突然、強い不快感を覚え、大量の汗をかき、呼吸困難となり、このままでは死んでしまうのではないかと恐怖心を抱くようになった。次第に電車に乗れなくなり、通学ができなくなった。母親と精神科クリニックを受診して、外来作業療法が処方された。

この患者の発作時に予想される症状はどれか。2つ選べ。

1. 健忘
2. 昏迷
3. 振戦
4. せん妄
5. 動悸

16 35歳の男性。強迫性障害。中学生のころから洗浄強迫と確認癖があり、高校へ進学したが不登校が続き退学した。アルバイトに短期間従事したことがあるが未就労である。症状悪化のため半年前から精神科病院に入院し、家庭復帰を目的として作業療法を開始した。作業療法開始2か月目に「完全な作品ができない」と訴え、症状が増悪してきた。

作業療法士の対応として最も適切なのはどれか。

1. 作業種目を変更する。
2. 作業療法を中止する。
3. 訴えを聞き、経過をみる。
4. 担当作業療法士を交代する。
5. できている部分に患者の注意を向ける。

17 52歳の男性。アルコール依存症。警備会社に勤務。若いころから飲酒が習慣化していたが、最近、朝から酒を飲むようになった。同居する両親に対する暴力行為で警察の介入があり、2日後に入院した。入院後、振戦せん妄が出現し、5日目に消失した。落ち着きがみられるようになり、作業療法が処方された。

この時期に優先すべき作業療法の目的はどれか。

1. 家族内での関係性を改善する。
2. 基礎体力の回復・維持を行う。
3. ストレス対処技能を獲得する。
4. 他者との協調的な活動を体験する。
5. 職場復帰に向けた職業的スキルを修得する。

18 32歳の女性。統合失調症。1年前から小売店で週3日のパート勤務をしているが、最近、同僚から嫌がらせを受けているという被害的な訴えが増え、主治医の指示で週2日、精神科デイケアを利用することになった。

この患者の治療目的に合ったプログラムとして適切なのはどれか。

1. ACT
2. IPS
3. NEAR
4. SCIT
5. TEACCH

19 32歳の女性。境界性パーソナリティ障害。高校生のころから情緒不安定で、慢性的な空虚感を訴えるようになった。卒業後は事務の仕事に就いたが、異性との交際のトラブルから抑うつ気分が強くなり、自傷行為を繰り返した。今回、尊敬していた職場の男性上司との関係が悪化したことを契機に自殺企図があり入院した。

この患者に対する作業療法士の対応で最も適切なのはどれか。

1. 異性との交際トラブルについて指導する。
2. 対人交流は病院スタッフと家族に限定する。
3. 活動時間や活動場所は決めずに作業療法を行う。
4. トラブルがあった場合は担当スタッフを変更する。
5. 患者と作業療法士の双方が守るべき規則を明確化する。

20 26歳の男性。統合失調症。不動産会社社員。約半年前に仕事のトラブルから次第に欠勤するようになって退職し、引きこもりの生活になった。次第に服薬が不規則になり、幻聴と妄想が出現し入院となった。入院2か月で症状は改善したが、無為の生活が続いており、作業療法が処方された。

この時期に優先すべき作業療法の役割はどれか。

1. 仲間づくり
2. 社会生活技能の習得
3. 身辺処理能力の回復
4. 対人交流技能の向上
5. 基本的な生活リズムの回復

21 過去に行われた信頼性の高い複数の研究結果を定量的に検討する研究方法はどれか。

1. 群間比較試験
2. メタアナリシス
3. 群内前後比較試験
4. クロスオーバー試験
5. ケースコントロール研究

22 上肢にリンパ浮腫(病期分類Ⅱ期)がある患者に対する生活指導として最も適切なのはどれか。

1. 日光浴をする。
2. 患肢の挙上を避ける。
3. 患肢で血圧を測定する。
4. 高い温度で入浴をする。
5. 正常なリンパ節へ向けてマッサージを行う。

23 脊髄性運動失調で陽性となるのはどれか。

1. Babinski 徴候
2. Hoover 徴候
3. Kernig 徴候
4. Myerson 徴候
5. Romberg 徴候

24 廃用症候群で増加するのはどれか。

1. 安静時心拍数
2. 換気血流比
3. 心臓予備力
4. 疼痛の閾値
5. 予備呼気量

25 歩行周期の立脚期において常に筋活動がみられるのはどれか。

1. 大殿筋
2. 前脛骨筋
3. 股内転筋群
4. 大腿四頭筋
5. ハムストリングス

26 飛沫感染予防策で対応する感染症はどれか。

1. 疥 癬
2. 結 核
3. 麻 疹
4. インフルエンザ
5. 流行性角結膜炎

27 病室で患者が倒れている場面に遭遇した。

緊急時対応として作業療法士が最初に行うことはどれか。

1. すぐに起こす。
2. 主治医に電話する。
3. 車椅子を持ってくる。
4. 周辺のスタッフを呼ぶ。
5. バイタルサインを確認する。

28 作業分析で正しいのはどれか。

1. 環境は影響しない。
2. 一方向から観察する。
3. 作業工程で分類する。
4. 作業結果から判断する。
5. 検査者の経験値には左右されない。

29 FIM の評定で正しいのはどれか。

1. 食事 5 点：万能カフの装着を手伝ってもらい食事ができる。
2. 整容 4 点：洗顔時にタオルを持ってきてもらう。
3. 更衣(下半身) 4 点：介助者が下着やズボンを膝まで通すと残りは自分で行う。
4. トイレ動作 6 点：介助者に拭く紙を用意してもらう。
5. 記憶 4 点：自らメモを使用して生活できている。

30 心不全患者への生活指導で適切なのはどれか。2 つ選べ。

1. 1 日 4 L 飲水する。
2. 食事の直後に入浴する。
3. 入浴は 44℃ の湯に浸かる。
4. 冬季には肌の露出を少なくする。
5. 1 日の塩分摂取量を 6 g 未満に制限する。

31 慢性疼痛を有する患者のリハビリテーション治療で最も適切なのはどれか。

1. 運動療法は推奨されない。
2. 慢性腰痛では安静を指示する。
3. 認知行動療法の導入は有効である。
4. 患部への積極的なマッサージを行う。
5. 疼痛が軽度であれば ADL 訓練は必要ない。

32 介護予防事業の「介護予防教室」で正しいのはどれか。

1. 1か月に2回実施する。
2. 筋力の向上が目的である。
3. 対象は要支援者のみである。
4. 市町村が主体となり実施される。
5. 1年以上実施しなければならない。

33 作業療法に関する歴史で誤っているのはどれか。

1. 加藤普佐次郎は結核患者の作業療法に貢献した。
2. 呉秀三は欧州における作業の効果を紹介した。
3. Jean Ayres は感覚統合療法を提唱した。
4. 高木憲次は肢体不自由児の療育を体系化した。
5. Philippe Pinel は道徳療法を始めた。

34 手指の巧緻性向上を目的とした作業療法で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 陶芸の菊練り
2. 籐細工の編み込み
3. マクラメの平結び
4. 木版画の摺り
5. 木工の鋸挽き

35 Down 症候群の乳児の保護者に対する指導で最も優先度が低いのはどれか。

1. 関節拘縮の予防法
2. 離乳食の摂食方法
3. 姿勢の安定を促す抱き方
4. 保護者のストレス対処法
5. 児とのコミュニケーションの取り方

36 摂食嚥下障害で正しいのはどれか。

1. 液体は誤嚥しにくい。
2. 認知機能の影響は受けない。
3. むせがなければ誤嚥はない。
4. 頸部を屈曲すると嚥下反射は遅れる。
5. 梨状窩は咽頭残留の好発部位である。

37 関節リウマチ患者の日常生活の評価に用いられるのはどれか。

1. DAS 28
2. Larsen 分類
3. Lansbury 指数
4. Steinbrocker の class 分類
5. AIMS〈Arthritis Impact Measurement Scale〉

38 Hoehn & Yahr の重症度分類ステージⅢの Parkinson 病への作業療法で最も適切なものはどれか。

1. 車椅子操作
2. 万能カフの導入
3. 音声入力によるパソコン操作
4. 棒体操による頸部体幹伸展運動
5. 机上での細かいビーズを用いた手芸

39 SOAP による作業療法記録で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 問題指向型の診療記録である。
2. S には作業療法士が観察した情報を記載する。
3. O には患者本人や家族から得た情報を記載する。
4. A には作業療法プログラムを記載する。
5. P には A に対する具体的な対応を記載する。

40 高次脳機能障害で正しいのはどれか。

1. 性格の変化はみられない。
2. 外見上から障害を容易に判断できる。
3. 脳の損傷部位によらず症状は一定である。
4. 記憶障害と比べて注意障害は回復しにくい。
5. 60 歳以上では脳血管障害によるものが多い。

41 11種類の筆記検査と4種類の器具検査から9つの適正能を測定し、適職を吟味することができる職業評価はどれか。

1. GATB
2. MODAPTS
3. マイクロタワー法
4. ワークサンプル幕張版
5. 内田クレペリン精神検査

42 「893」のような数字の組を口頭で提示し、提示した数を小さい順に答えさせようとしたところ、順番を間違ったり回答できないことがみられた。

この患者の症状として考えられるのはどれか。

1. 見当識障害
2. 意味記憶障害
3. 言語流暢性障害
4. 巧緻運動機能障害
5. ワーキングメモリの障害

43 自閉症スペクトラム障害にみられる行動の特徴として最も適切なのはどれか。

1. 冗談が通じない。
2. ケアレスミスが多い。
3. 語の途中で区切って読む。
4. 突発的にまばたきを繰り返す。
5. 家ではよく話す学校では全く話さない。

44 精神科作業療法における治療的態度で誤っているのはどれか。

1. 退院後の生活支援を行う。
2. 患者との心理的距離を保つ。
3. 患者の主体的活動を支援する。
4. 異常体験の訴えはその都度修正する。
5. 無理に活動しなくてもよいことを保障する。

45 疾患と治療の組合せで正しいのはどれか。

1. アルコール依存症 ————— AA
2. 覚醒剤依存症 ————— コリンエステラーゼ阻害薬
3. 大麻依存症 ————— ビタミン B₁(チアミン)補充
4. タバコ依存症 ————— SMARPP〈Serigaya Methamphetamine Relapse Prevention Program〉
5. ヘロイン依存症 ————— ニコチン置換療法

46 亜急性期の統合失調症患者への作業療法で適切なのはどれか。

1. 患者の行動範囲を速やかに拡大する。
2. 身体的負荷の高い活動から開始する。
3. 患者が訴える妄想はその都度訂正する。
4. 回復のイメージについて心理教育を行う。
5. 対人交流が必要となる活動を多く提供する。

47 自傷や社会的問題行動が絶えない境界性パーソナリティ障害の患者に対する作業療法士の対応として適切でないのはどれか。

1. 適宜治療目標を確認する。
2. 患者の治療への主体的参加を促す。
3. 疾患に伴う問題を率直に説明する。
4. 治療関係で生じる転移を利用する。
5. 薬物療法も含めた統合的治療を検討する。

48 認知症患者の認知機能を高めるための介入法として最も適切なのはどれか。

1. 回想法
2. ピアサポート
3. マインドフルネス
4. バリデーショナル療法
5. リアリティオリエンテーション

49 就労継続支援 A 型事業で正しいのはどれか。

1. 利用期間は 3 年である。
2. 雇用契約に基づいた就労を提供する。
3. ジョブコーチの配置が義務付けられている。
4. 利用開始時点の年齢制限は定められていない。
5. 対象は一般就労を 6 か月継続している者である。

50 医療安全対策で適切なのはどれか。

1. 患者が作業療法室内を自由に移動することを認めない。
2. 自傷行為がある患者でも、希望があれば切り絵をさせる。
3. 易怒性のある患者の作業療法は、複数の患者とともに行う。
4. 無断離院のリスクがある対象者の作業療法は、当面1対1で行う。
5. 早期の改善のために、患者が過負荷になっても励まして作業療法を継続する。

51 手の外来筋はどれか。

1. 短母指外転筋
2. 短小指屈筋
3. 短母指屈筋
4. 短母指伸筋
5. 短掌筋

52 下行神経路はどれか。

1. 後脊髄小脳路
2. 前脊髄視床路
3. 前脊髄小脳路
4. 外側脊髄視床路
5. 外側皮質脊髄路

53 閉鎖神経で正しいのはどれか。

1. 第1仙髄神経根からの線維を含む。
2. 大腿外側の表在覚を支配する。
3. 仙骨神経叢から分岐する。
4. 坐骨切痕を通る。
5. 薄筋を支配する。

54 大動脈弓から直接分枝するのはどれか。2つ選べ。

1. 腕頭動脈
2. 右鎖骨下動脈
3. 左鎖骨下動脈
4. 右椎骨動脈
5. 左椎骨動脈

55 小網でつながる臓器はどれか。2つ選べ。

1. 胃
2. 肝臓
3. 十二指腸
4. 腎臓
5. 脾臓

56 肺の構造で正しいのはどれか。

1. 左肺には3本の葉気管支がある。
2. 1本の葉気管支は6本の区域気管支に分かれる。
3. 左肺には12本の区域気管支がある。
4. 細気管支は軟骨を欠く。
5. 左右の肺には約5,000万個の肺胞が存在する。

57 腎臓から分泌されるホルモンはどれか。2つ選べ。

1. レニン
2. メラトニン
3. カルシトニン
4. バソプレシン
5. エリスロポエチン

58 眼球で誤っているのはどれか。

1. 視細胞には錐体と桿体とがある。
2. 視神経乳頭は黄斑より内側にある。
3. 錐体は中心窩にある。
4. 前眼房は眼房水で満たされている。
5. 毛様体は瞳孔の大きさを調節する。

59 皮下組織の直下に筋腹を触知できる筋はどれか。

1. 棘上筋
2. 深指屈筋
3. 方形回内筋
4. 中間広筋
5. 後脛骨筋

60 腸骨稜に付着する筋はどれか。

1. 広背筋
2. 小殿筋
3. 僧帽筋
4. 多裂筋
5. 大腰筋

61 細胞内小器官の働きで正しいのはどれか。

1. 中心小体は転写を開始する。
2. リソゾームは ATP を合成する。
3. 粗面小胞体で蛋白質が合成される。
4. Golgi 装置で細胞内の物質を分解する。
5. ミトコンドリアは細胞分裂において染色体の分離を担う。

62 深部腱反射で誤っているのはどれか。

1. 錘内筋線維が受容器となる。
2. 感覚入力は Ia 線維を介する。
3. 運動出力は α 運動ニューロンを介する。
4. Renshaw 細胞は α 運動ニューロンから入力を受ける。
5. γ 運動ニューロンの興奮により深部腱反射は減弱する。

63 消化酵素で正しいのはどれか。

1. α アミラーゼはデンプンをデキストリンに分解する。
2. トリプシンは蛋白質をポリペプチドに分解する。
3. ペプシンはトリグリセリドを脂肪酸に分解する。
4. マルターゼはスクロースをブドウ糖に分解する。
5. ラクターゼは乳糖をマルトースに分解する。

64 心臓の刺激伝導系で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 洞房結節は心室中隔にある。
2. 房室結節の伝導速度は His 束より速い。
3. 房室結節の興奮は His 束より先に生じる。
4. 刺激伝導系の細胞は活動電位を生成できる。
5. 洞房結節の活動電位持続時間は Purkinje 線維より長い。

65 I 型アレルギーに関与する抗体はどれか。

1. IgA
2. IgD
3. IgE
4. IgG
5. IgM

66 排尿に関与する神経はどれか。2つ選べ。

1. 陰部神経
2. 下腹神経
3. 上殿神経
4. 閉鎖神経
5. 迷走神経

67 血糖を上昇させる作用のあるホルモンはどれか。2つ選べ。

1. アドレナリン
2. アルドステロン
3. カルシトニン
4. グルカゴン
5. パラトルモン

68 女性生殖器で誤っているのはどれか。

1. 原始卵胞は新生児にある。
2. 成人の卵巣の重さは約6gである。
3. 原始卵胞の成熟は思春期に始まる。
4. 卵細胞は始原生殖細胞に由来する。
5. 黄体ホルモン上昇により排卵が誘発される。

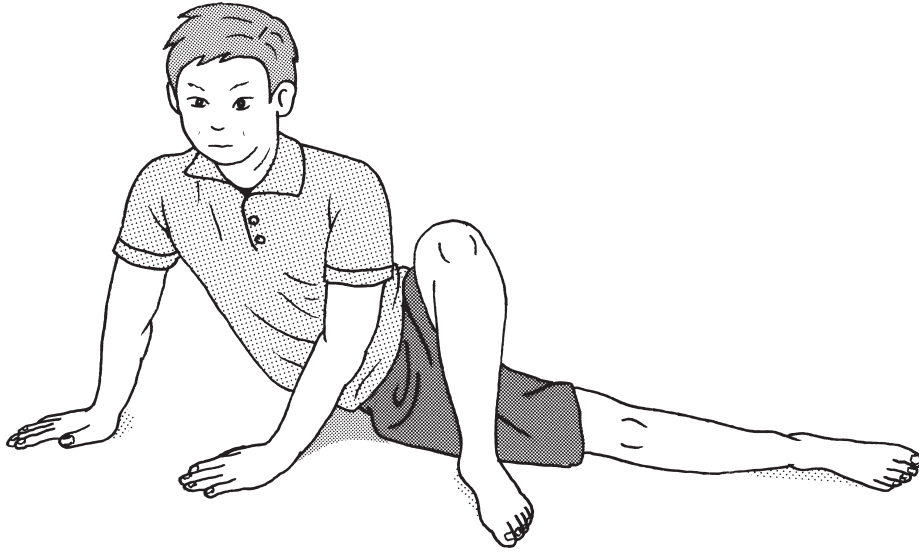
69 肺活量算出に最低限必要な肺気量分画はどれか。2つ選べ。

1. 予備吸気量
2. 予備呼気量
3. 1回換気量
4. 全肺気量
5. 残気量

70 足部内側縦アーチの維持に最も関与するのはどれか。

1. 三角靭帯
2. 長足底靭帯
3. 後脛骨筋
4. 足底筋
5. 第三腓骨筋

- 71 右下肢の筋を伸張している様子を図に示す。
最も伸張される筋はどれか。



1. 薄筋
2. 中間広筋
3. 半膜様筋
4. 大腿方形筋
5. 大腿筋膜張筋

- 72 手指の筋と作用の組合せで正しいのはどれか。

1. 掌側骨間筋 —— MP 関節伸展
2. 浅指屈筋 —— DIP 関節屈曲
3. 短母指伸筋 —— IP 関節伸展
4. 虫様筋 —— MP 関節屈曲
5. 背側骨間筋 —— PIP 関節屈曲

73 鉄棒に肩関節屈曲 90°、肘関節屈曲 90° の肢位で懸垂している状態からゆっくりと体を下降させているとき、遠心性収縮をする筋はどれか。

1. 棘上筋
2. 広背筋
3. 烏口腕筋
4. 三角筋前部
5. 大胸筋鎖骨部

74 正常歩行で遠心性収縮をする筋はどれか。2つ選べ。

1. 踵接地から足底接地までの前脛骨筋
2. 足底接地から立脚中期までの下腿三頭筋
3. 立脚中期から踵離地までの大殿筋
4. 加速期から遊脚中期までの内側広筋
5. 遊脚中期から減速期までの腸腰筋

75 退行性病変はどれか。

1. 萎縮
2. 化生
3. 肥大
4. 異形成
5. 過形成

76 胃全摘出術後の巨赤芽球性貧血で欠乏する栄養素はどれか。

1. ニコチン酸
2. ビタミン A
3. ビタミン B₁
4. ビタミン B₁₂
5. ビタミン C

77 末梢神経の脱髄がみられるのはどれか。

1. 多発性硬化症
2. de Quervain 病
3. 進行性核上性麻痺
4. 腰部脊柱管狭窄症
5. Guillain-Barré 症候群

78 性的な欲動をコントロールするために、性的なことを理論的に分析しようとする
防衛機制はどれか。

1. 抑 圧
2. 行動化
3. 知性化
4. 反動形成
5. スプリッティング

79 Freud の発達論において 1 ～ 3 歳ころはどれか。

1. 口唇期
2. 肛門期
3. 性器期
4. 潜在期
5. 男根期

80 障害受容に至る 5 つの過程において 2 番目に現れるのはどれか。

1. 解決への努力期
2. ショック期
3. 混乱期
4. 受容期
5. 否認期

81 思考記録表(コラム表)を用いて現実に沿った考え方や判断ができることを目標とする認知行動療法の技法はどれか。

1. 認知再構成法
2. モデリング法
3. 問題解決技法
4. 系統的脱感作法
5. 行動活性化技法

82 脳卒中の評価法とそれに含まれる項目の組合せで正しいのはどれか。

1. JSS ————— ADL
2. mRS ————— バランス機能
3. FMA ————— 歩行速度
4. SIAS ————— 体幹機能
5. NIHSS ————— 関節可動域

83 積極的な全身持久力トレーニングを開始してよい状態はどれか。

1. 心室頻拍
2. 脈拍 140/分
3. 体温 38.6℃
4. 収縮期血圧 60 mmHg
5. 経皮的酸素飽和度 94%

84 ASIA の評価対象はどれか。

1. 意識レベル
2. 運動失調
3. 眼球運動
4. 肛門感覚
5. 深部腱反射

85 ワルファリンの作用を減弱させるのはどれか。

1. ビタミン A
2. ビタミン B₁
3. ビタミン C
4. ビタミン E
5. ビタミン K

86 原始反射と誘発される運動の組合せで正しいのはどれか。

1. 探索反射 ————— 頸部の側屈
2. Galant 反射 ————— 体幹の回旋
3. 交差性伸展反射 ————— 刺激反対側の下肢の伸展
4. 非対称性緊張性頸反射 ————— 頸部を回旋させた側の上肢と下肢の伸展
5. 対称性緊張性頸反射(頸部伸展) ————— 上肢の屈曲と下肢の伸展

87 リンパ浮腫で正しいのはどれか。

1. 腹水を伴う。
2. 利尿薬で治療する。
3. 感染を繰り返しやすい。
4. 発症初期から皮膚硬化を生じる。
5. 肺血栓塞栓症の原因の一つである。

88 Perthes 病で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 女児に多い。
2. 外傷が誘因となる。
3. 片側性の発症が多い。
4. 12歳以降に好発する。
5. 大腿骨近位骨端部への血行障害が原因である。

89 Colles 骨折で正しいのはどれか。

1. 成人より小児に多い。
2. 尺骨遠位端の骨折である。
3. 遠位骨片は掌側に転位する。
4. 合併症に正中神経損傷がある。
5. 骨折の分類には Garden 分類が用いられる。

90 発症後2時間の脳梗塞において典型的な画像所見はどれか。

1. 単純 CT での高吸収域
2. 単純 CT での低吸収域
3. MRI の T1 強調像での高信号領域
4. MRI の T2 強調像での高信号領域
5. MRI の拡散強調像での高信号領域

91 糖尿病性神経障害に特徴的な所見はどれか。

1. 急激な発症
2. 自律神経過反射
3. 深部腱反射の亢進
4. 下肢の靴下型感覚障害
5. 近位筋優位の筋力低下

92 肝不全でみられるのはどれか。

1. 脳 炎
2. 裂 肛
3. 腹水貯留
4. 血小板増加
5. 高アルブミン血症

93 ビタミンと欠乏時の症候との組合せで正しいのはどれか。

1. ビタミン A ————— 舌 炎
2. ビタミン B₁ ————— 皮下出血
3. ビタミン C ————— 末梢神経障害
4. ビタミン D ————— 骨粗鬆症
5. ビタミン K ————— 壊血病

94 肺塞栓症で誤っているのはどれか。

1. 脱水が誘因となる。
2. I型呼吸不全を呈する。
3. Dダイマーが上昇する。
4. 下肢よりも上肢の術後に多い。
5. 深部静脈血栓症との合併が多い。

95 介護保険制度で正しいのはどれか。

1. 都道府県の窓口で申請する。
2. 特定疾病に慢性腎不全がある。
3. 第1号被保険者は75歳以上である。
4. 介護認定審査会で要介護度を判定する。
5. 審査結果に対する再審査請求はできない。

96 アルコール依存症で誤っているのはどれか。

1. 依存性パーソナリティ障害は発症リスクを高める。
2. 発症時はアルコール耐性が増大している。
3. 断酒後、依存症状態に戻ることが多い。
4. アルコール幻覚症は幻聴を主とする。
5. 発症には遺伝的影響がある。

97 興奮や昏迷などの意志発動の異常が主体となる統合失調症の病型はどれか。

1. 緊張型
2. 残遺型
3. 単純型
4. 破瓜型
5. 妄想型

98 欠神発作で正しいのはどれか。

1. 心因性である。
2. 高齢で発症する。
3. 発作後に入眠する。
4. 過呼吸で誘発される。
5. 周囲の人に気付かれやすい。

99 統合失調症患者の健康関連 QOL の測定に用いることができるのはどれか。

1. BPRS〈Brief Psychiatric Rating Scale〉
2. NEO-PI-R
3. RDQ〈Roland-Morris Disability Questionnaire〉
4. SF-36
5. SFS〈Social Functioning Scale〉

100 強迫性障害で正しいのはどれか。

1. 薬物療法は無効である。
2. 曝露反応妨害法が行われる。
3. 強迫行為はさせられ体験による。
4. うつ病を合併することはまれである。
5. 患者は強迫行為の不合理性を自覚していない。

